



米子市二本木316-1 米子松蔭高校経友会広報担当 TEL0859-27-0421
 学校ホームページ <http://www.yonagoshoin.ed.jp>
 →「在校生・保護者・卒業生」→「経友会情報」

卒業式によせて

経友会会長
鈴木雅美



卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高校時代の友は、一生の友になると思います。卒業を迎えられたばかりの今はまだピンとこないかもしれませんが、感受性豊かな高校時代の三年間を共に過ごした仲間とは目に見えない強い絆で結ばれているのです。この友情を素晴らしい米子松蔭高校で育まれたことは、皆様にとって何事にもかえがたい幸せなことであると思います。

皆様は卒業と同時に本校卒業生会である『経友会』の会員となります。米子松蔭高校を卒業された多くの先輩方が全国各地で活躍されています。皆様も頼もしい先輩方と同じように、米子松蔭高校で培われた力を各方面で思う存分に発揮されることを願っております。

卒業生会は本部が米子松蔭高校内に、関西支部が大阪府に、中京支部が愛知県にあります。本部の総会も二年に一度行っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



経友会会員の皆様へ

学校長 佐伯友茂



経友会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。はじめに、昨年度の創立六〇周年の記念式典・記念事業等の際、経友会会長様を

はじめ会員の皆様より物心両面より多大なご支援をいただき、衷心よりお礼申し上げます。これからの創立時の精神を忘れず、社会に有為な人材育成を教職員一同取り組んでいきたいと存じます。

さて今年度は240名が卒業し、本校卒業生の総数が18,955人となります。来年度には19,000人台になります。このように多くの卒業生が本校を卒業し、地元はもちろん様々な地域で活躍しています。今年度は八月の経友会総会をはじめとし、七月に中京支部総会、九月には関西支部総会、そして十一月に伯友会（鳥取県西部地区高等学校同窓会）が開かれました。私もこれらの会に参加させていただき、各地域において多くの卒業生の皆様がお元気で活躍の様子を伺い、本当にうれしくまた心強く感じました。今年度の卒業生も先輩に続き、社会において力強く生きて社会に貢献してくれることを期待します。

また今年度も生徒たちは、様々な場面で活躍をしてくれました。特に部活動の全国大会では、体育部でインターハイに男女ソフトテニス部・剣道部男女・体操部（体操・新体操）が出場、文化部では美術部・バトントワリング部・簿記競技部・ワープロ部・書道部と数多く全国大会に出場し活躍いたしました。さらにカヌーで本校二年生が世界大会に出場し、春の選抜大会に剣道部女子・男子ソフトテニス部・男子ソフトボール部が出場を決めています。今後も米子松蔭生の活動にご声援いただきま

すようお願いいたします。最後に今後とも本校発展のため、経友会の皆様のご支援とご指導を賜りますようお願いいたしますとともに、経友会の益々のご発展と皆様のご多幸を祈念いたします。

在校生の活躍

鳥取県高校生初！**秘書実務士認定！！**

今年度、本校ビジネス総合科の3年生が、秘書サービス接遇教育学会認定資格である秘書実務士を取得いたしました。

「秘書実務士」資格とは、秘書技能保有者（秘書検定2級以上合格者）の社会的評価向上を目的とし、秘書サービス接遇教育学会が認定する資格です。

今回認定を受けた生徒たちは授業において1年時から取得した各種検定試験に加え、3年時に受験した秘書検定2級に合格したことで、秘書実務士としての認定条件を満たしたため、申請の運びとなりました。

秘書検定は開始から40年以上の歴史がある資格で、もともと秘書を目指す人や秘書の仕事をしている人が受験していた試験ですが、その知識・技術が就職したときに役立つ内容であることから、就職試験を控えた専門学校以上の学校において多くの学生が受験する資格となりました。

近年では高校生の受験も増えており、本校では2年時にビジネスマナーの授業の取り組みの1つとして秘書検定3級の取得を目指します。希望者は3年時に2級の取得を目指しています。

高校生で秘書実務士の認定を受けたのは鳥取県では初めてのこととなります。



写真は今年度7月に認定を受けた生徒たち

野 球 部

夏の県大会で16年ぶりに決勝戦に進出し、惜しくも準優勝

第98回全国高校野球選手権鳥取県大会において、1回戦・鳥取工業高校戦に12対8、2回戦・境港総合技術高校戦に8対3で勝ち上がり、準々決勝戦では第3シード校の倉吉東高校戦に6対2、準決勝戦では第2シード校の鳥取西高校戦に7対0で勝ち、16年ぶりに決勝戦に進出しました。決勝戦では境高校に敗れ、甲子園出場とはなりませんでしたが、地元の米子開催ということもあり多くの皆様に連日球場まで足を運んでいただき、ご声援をいただきました。大応援を背に受けて選手達はノーシードから見事な快進撃をみせてくれました。応援いただきました卒業生の皆様、関係者の皆様、ご声援ありがとうございました。



秋季中国地区大会では、8年ぶりにベスト8進出

夏の県大会の勢いそのままに、新チームでも西部地区トーナメントを制し、秋の県大会のシード権を獲得。シード校として臨んだ秋の県大会では、初戦となる2回戦の八頭高校戦に6対0、準々決勝戦の米子工業高校戦に10対0で勝ち、2季連続で準決勝戦に進出しました。準決勝戦では優勝した鳥取城北高校に敗れましたが、3位決定戦の倉吉東高校戦に6対1で勝ち、4年ぶりに秋季中国地区大会出場を決めました。

山口県で開催された秋季中国地区大会では、初戦の玉島商業高校（岡山県2位校）戦に3対2で勝ちましたが、準々決勝戦では鳥取城北高校に惜しくも敗れ、ベスト8という結果でした。



	B	H	TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E														
	S	E	米松蔭	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	10	1														
	O	Fc	玉島商	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	12	0														
	Ka/h																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	UMPIRE							1	2	3	4	5	6	7	8	9					
TN	6	8	7	5	2	3	4	1	9	PL	1B	2B	3B	SS	LF	CF	RF	投手	捕手	監督	TN	4	6	3	7	8	2	9	5	H
米松蔭	長瀬	津	深	植	中山	辰	原	田	谷	市	村	高	橋	玉島商	大	近	新	宮	銅	中	友	島	原	江	田	谷	村	高	橋	
蔭	烟	岡	島	海	田	田	口	己	田	田	谷	市	村	商	樟	煙	江	田	谷	田	高	橋	村	國						

地元の行事にボランティアとして積極的に参加

野球部では地域貢献の一環として、日吉津村で行われているチューリップマラソンに駐車場の整理や誘導のボランティアとして4年前から毎年参加しています。当日は多くの参加者があり、皆生大橋から日野川河口までの河川敷にびっしりと車が埋まります。今年度は入学間もない1年生がテキパキと車を誘導し、整然と駐車整理を行い、実行委員会の方々に大変喜んでいただきました。

この他にも、2年連続で名和マラソンフェスタにコース誘導などのボランティアとして参加し、主催者の方々に大変喜んでいただきました。



剣道部女子

6連覇達成！ 全国高等学校剣道選抜大会出場へ

平成28年12月17日に鳥取県立武道館で行われた第26回全国高等学校剣道選抜大会鳥取県予選女子団体の部において6年連続12回目の優勝を成し遂げました。大会は、鳥取城北高校、米子北高校との三つ巴となる厳しい優勝争いが予想されていましたが、見崎・大本・藤井の2年生3本柱がしっかり核となり、試合経験の少ない1年生も想像を超える大活躍を見せ、初戦から決勝戦まで1人も相手に負けることなく優勝を勝ち取りました。この結果、3月26日～27日に愛知県春日井市にて行われる、全国選抜大会への出場が決定しました。



顧問より一言

正直、厳しいチーム状況で苦戦を覚悟で大会に臨みましたが、2年生のメンタルの成長、1年生の技術力の向上が見られ安定した戦いをしてくれました。各大会の度、子供たちの持っている底知れぬ力に驚かされるばかりです。全国大会まで短い期間ですが、更なるレベルアップを目指し、全国で一つでも多く勝ち上がれるよう稽古に精進したいと思います。

見崎主将より一言

選抜予選は厳しい試合が多かった分、個々の課題もたくさん見つかったので、全国選抜大会ではその課題を克服してチーム目標のベスト8以上を狙って頑張ります。

ソフトテニス部

男子団体…2年連続で全国高校選抜大会への出場権を獲得

鳥取県予選会を1位で突破して、1月に広島県福山市で行われた全国高校選抜大会中国地区予選会に出場しました。中国地区予選会では、1位校リーグ戦で2位となり、2年連続3回目となる全国高校選抜ソフトテニス大会への出場権を見事獲得しました。全国高校選抜大会は3月27日（月）～30日（木）の日程で、愛知県名古屋市で開催されます。

【中国地区予選会 1位校リーグ戦】

米子松蔭	2	－	1	明誠学院（岡山）
米子松蔭	1	－	2	南陽工業（山口）
米子松蔭	2	－	1	松江工業（島根）
米子松蔭	2	－	1	広島翔洋（広島）



男子ペア、女子ペアともにハイスクールジャパンカップへの出場権を獲得

1月に行われた鳥取県高校ソフトテニスインドア選手権大会において、男子ダブルスで川神 大地・車 大輔ペアが、女子ダブルスで景山 瑞季・宮田 夏実ペアが見事優勝し、6月に北海道札幌市で開催される「第46回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2017」に鳥取県代表として出場します。

男子ソフトボール部

県新人戦を11年ぶりに制し、全国高校選抜大会への出場を決める

10月に行われた鳥取県高校ソフトボール新人戦において、11年ぶりの優勝を果たし、18年ぶり4回目となる全国高校男子ソフトボール選抜大会への出場を決めました。全国高校選抜大会は3月18日（土）～21日（火）の日程で、福岡県北九州市で開催されます。

【 県 高 校 新 人 戦 】

初 戦 ○米子松蔭 5×4 鳥取中央育英
最終回に2点差を逆転し、劇的なサヨナラ勝ちを収める

決勝戦 ○米子松蔭 8－1 倉吉東
今夏のインターハイ出場校を6回コールドゲームで圧倒する





卒業生の活躍

今年も力走！

～ 過去最多 4名の卒業生が箱根路を駆け抜ける ～

1月2、3日に行われた正月の風物詩「第93回東京箱根間往復大学駅伝競走」におきまして、今年は本校卒業生が過去最多となる4名出場しました。初日の往路には第2区に法政大学4年の足羽純実さん（湊山中出身）、第3区に帝京大学2年の濱川駿さん（大栄中出身）、二日目の復路には第8区に拓殖大学4年の新井裕崇さん（境二中出身）、明治大学2年の東島清純さん（尚徳中出身）が出場しました。

なかでも法政大学の足羽さんはチームの主将を努め、各校のエースが集う「花の2区」を力走し、チーム4年振りとなるシード権獲得に大きく貢献しました。また帝京大学の濱川さんは当日エントリー変更での出場となりましたが、見事区間5位の快走を披露し、その模様はテレビ中継でも大きく取り上げられました。



足羽さん（法政大学）



濱川さん（帝京大学）



新井さん（拓殖大学）



東島さん（明治大学）

早くも来年の箱根駅伝が楽しみです。上記の濱川さん、東島さんの他にも、前回大会で4区を走った拓殖大学3年の山本和希さん（安来二中出身）の他、国士舘大学3年の谷村亮太さん（岸本中出身）、専修大学1年の山下智也さん（箕蚊屋中出身）も挑戦します。

また、この春に大学を卒業する足羽さんは本田技研工業（株）で、新井さんは陸上自衛隊高田駐屯地（新潟）でそれぞれ競技を続けます。これからも卒業生のマラソン・駅伝に期待し、みんなで応援しましょう。